



報告日 令和7年12月18日					
報告回次 1日目					
令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書					
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。					
記					
1. 申請団体情報					
1-1. 申請団体					
団体名	秦野市			代表者名	秦野市長 高橋 昌和
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	デジタル推進課	連絡先電話番号	0463-82-5115
担当者役職	主任主事	担当者氏名	桐山 基輝	連絡先E-mail	
住所	257-8501 神奈川県秦野市桜町一丁目3番2号				
1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）					
団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	
1-3. 支援を求める内容					
支援方法	具体的課題への支援	事業名	フロントヤード・バックヤード改革		
概要	当市の窓口業務についての課題整理や改革の方向性を示していただくとともに、フロントヤード・バックヤード改革に向けた機運の醸成をしていただくもの。				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）				
2. 地域情報化アドバイザー派遣実績					
2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年12月17日	事前打合せ(オンライン)	11時00分	12時00分	
				活動時間（分）	60
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン		最寄駅からの交通手段	オンライン
3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望					
支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。					
アドバイザー	齋藤 理米				
評価	大変良い				
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	的確なヒアリングにより、当市の現状を御理解いただき、当市に見合う派遣2日目及び3日目の内容を御提示いただけた。				
アドバイザーへの要望事項	特になし				
4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果					
4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	5人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	5	0	0	0
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	当市では令和8年度に施行予定の「はだのDX推進計画」において、「フロントヤード・バックヤード（窓口業務）改革の推進」を重点事業として定める。 この改革に取り組むためには、窓口業務の課題を整理し、課題を解決するための手法を検討することが求められるが、現時点で課題の抽出ができていない。そのため、アドバイザーの専門的な知見を活かした課題の抽出及び整理が必要。				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	当市の現状の共有及び派遣2日目及び3日目の内容を決定する。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	課題の分析には、まずは各窓口担当課が抱えている困りごとをヒアリングしたほうが良いとのアドバイスをいただき、派遣2日目に各窓口所管課のヒアリング及びバックヤード視察、3日目に課題共有及び解決に向けたワークショップを実施することとなった。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	今後の派遣内容のすり合わせを適切に実施できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今後の派遣内容について、具体的な内容を示していただけた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	ヒアリング参加の対象範囲や事前に準備する内容については、別途Slackで調整	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(E X C E L や P D F での分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 派遣3日目にアンケートを実施予定。	
4ー3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する 当市のフロントヤード・バックヤードの課題を窓口担当課で共有し、当市の理想とする窓口像を住民目線で検討する。
4ー4. 事業の最終的な目指す姿	「行かせない、書かせない、待たせない、迷わせない」窓口業務を提供することで、窓口手続きに要する時間を最小限にし、慣れない市役所手続きへの不安や市役所の混雑等による心理的・身体的負担を減らし、住民の時間を有効活用していただくことで住民の幸福につなげる。	
5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	
<div>https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</div>		
なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。		
<div><div></div><div></div></div>		